

朝食

カーテンを引くと目映い朝日が
手をかざしてみると見えるの
透明で、少し暖かい光の道筋

他人は「^{ひと}生きたい」と言うけれど
私は「暮らしていきたい」と呟くの
優しく、ふと切ない四重奏の中で

トースト、サラダ、そしてミルク
「おはよう」と声をかければ、返ってくる
家族みんなの元気な「おはよう」

おとうさんは新聞を読んでいるし
おかあさんはバターを塗ってるし
弟はおじいちゃんとおばあちゃんに話しかけている

いつもと同じで、でも少しずつ違う・・・毎日
哀しすぎるくらいに優しい空気がある
みんながいるんだもの、そう、みんなが

(1985.3.3)